

市町村におけるパワーリハビリテーションの効果

1．神奈川県川崎市（介護予防事業）

2．東京都世田谷区（介護予防事業）

1 . 神奈川県川崎市

介護予防・パワーリハ事業実績

(平成13年～15年度第1回 - 15年7月現在)

利用者 要支援～要介護 54名 (このほか未申請の虚弱者7名)

年齢 55～82歳

性別 男34名 女20名

成果 54名中42名が要介護度改善 要介護度改善率77.8%

(ただし終了時要介護度は1次判定のみ)

21名は非該当(自立)に 非該当率38.9%

要介護度「不変」はすべて脳卒中片麻痺

[介護保険上の試算]

開始時介護度	人数		非該当	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	改善率
要支援	9	⇒	9	0				100.0%
要介護1	23	⇒	8	5	10			56.5%
要介護2	21	⇒	4	4	11	2		90.5%
要介護3	1	⇒			1		0	100.0%
合計	54		21	9	22	2		77.8%
月額給付限度額	万円		非該当	要支援	要介護1	要介護2	万円	
介護費用合計	891	⇒	0	54	374	40	468	

介護給付限度額での費用節約	利用者一人当たり
891万円 - 468万円 = 423万円(月額)	423万円 ÷ 54人 = 7.8万円(月額)
423万円 × 12ヶ月 = 5,076万円(年額)	5,076万円 ÷ 54人 = 94.0万円(年額)

2. 東京都世田谷区（介護予防事業） 平成 15 年度 第 1 期(5 月～7 月)

評価平均値

	n	初期	n	最終
身長	15	156.05 ± 8.73cm	15	156.33 ± 8.6cm
体重	15	60.97 ± 12.67kg	15	60.22 ± 12.54kg
握力（右）	15	23.6 ± 7.42kg	15	24.47 ± 7.24kg
握力（左）	15	21.4 ± 10.07kg	15	22.13 ± 9.22kg
開眼片足立ち	15	6.25 ± 6.75 秒	15	12.5 ± 12.93 秒
ファンクショナルリーチ	15	2.97 ± 14.7cm	15	7.37 ± 1.73cm
座位体前屈	15	2.97 ± 14.6cm	15	7.37 ± 11.73cm
落下棒テスト	14	26.29 ± 7.92cm	14	20.61 ± 4.52cm
Times up & go	16	12.27 ± 6.69 秒	16	9.92 ± 4.88 秒
6 分間歩行	15	347.6 ± 130.32m	15	408.33 ± 137.0m
バーベルインデックス	16	89.68 ± 19.36	16	90 ± 21.29
転倒アセスメント	16	5.13 ± 2.38	16	4.06 ± 2.46
Euro Qol	16	0.69 ± 0.02	16	0.78 ± 0.01

p<0.05

要介護度の変化と介護給付限度額での試算

開始時介護度	人数		終了時介護度<1次判定>					改善率	
			非該当	要支援	要介護1	要介護2	要介護3		要介護4
要支援	2	→	2					100%	
要介護1	8	→	4	3	1			87.6%	
要介護2	3	→			3			100%	
要介護3	2	→			1		1	50%	
要介護4	1	→				1		100%	
月額給付限度額 (万円)	292	→	0	18	85		27	30	160

介護給付限度額での費用節約	利用者一人当たり
292万円 - 160万円 = 132万円[月額]	132万円 ÷ 16人 = 8.3万円[月額]
132万円 × 12ヶ月 = 1584万円[年額]	1584万円 ÷ 16人 = 99万円[年額]

〔 改善率 〕 16 名中 14 名が改善 (87.5%)

〔 非該当率 〕 16 名中 6 名が非該当 (37.5%)